

令和5年度 第(2)回議事録

(4) グループ年間テーマ: 抑制解除の評価の仕方

令和 5 年 9 月 9 日提出

開催日	令和 5 年 9 月 9 日 (土)		
開催場所	九州大学医学部百年講堂 中ホール		
出席者 (敬称略)	丹羽 夏望	東 洋平	遠藤 由奈
	原 久美子	江越 梨絵	末松 豊
	安平 未子		
記録者名	安平		
テーマ	抑制解除の評価の仕方について: スタッフの負担を軽減する。 <small>抑制の解除について</small>		
結論	抑制の種類について解除に向けた各病院の取組 = スリムアップの取組と併せて抑制解除の3病院施行。 中心の役割 (病院施行、毎日評価) 取組内容: 時間評価表で解除時間を示す。 - ベッド周囲にカードを表示し解除時間の意識付け。スリムアップを促進させる。 - 固定式を廃止し、外注品に切り替えた。		
決定事項	12/9 スリムアップ等でのスリムアップを促進させる取組 スタッフの反応、スタッフの意識の変化について (各病院、施設)		
備考			
次回討論項目			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-Mail: jimukyoku@famcf.jp Fax: 092(725)3219